

動き出す、あなたの想いをお結びする市民活動情報誌

おむすび たかしま



36

2017
SUMMER



くつき外出サポート隊

くつき外出サポート隊

連絡先
高島市朽木市場324
(寄り合い処くつき)
TEL 0740-36-8220
(高島市社会福祉協議会)

「明日は我が身」安心できる暮らしを住民が支え合う

自治会やご近所だけでは支えきれない暮らしの課題を共に考えようと呼びかけ、具体的に活動を始めた事例に、たかしま市民協働交流センターもお手伝いさせていただきました。

高齢化が進む朽木地域で、今年6月から、診療所への送迎を支援する「くつき外出サポート隊」〇名が活動を始めています。きっかけは昨年3月、朽木住民福祉協議会に「朽木診療所に徒歩での通院が難しくなってきた」と相談があったこと。その後、診療所への通院方法や今後の不安などについて聞き取りがされ、「家族が送ってくれるが都合のつかない時もある」や、「自力で通院しているが今後に不安を感じる」などの声が出てきました。

7月に同協議会が呼びかけ、東近江市永源寺地区の「生活支援サポーター絆」を招き勉強会が開かれました。高齢者の話し相手やゴミ出しなど「ちよっとした困りごと」を住民が支える活動として、病院への送迎も実施。

「地域で困っている人を何とかしたいと覚悟を決めて始めた」という代表の川嶋さんの言葉に、参加者一人ひとりが強い決断を感じたようでした。そこから約一年間、同協議会を中心に地域住民が集まり、当センターが会議の進行役を担い、時には行政担当者も交え、朽木の移動支援を検討しました。会議では「明日は我が身とを感じる。地域で支え合う仕組みを作ることが将来の自分達の暮らしの安心につながる」と目的を確認しあいました。今後、買い物や生活のお手伝いなど暮らしの「サポート隊」を目指したいと思いが膨らんでいます。

たかしま市民協働交流センターは、ご相談を地域へつなぐサポートをしています。いつでもご相談ください。



いろいろ
たかしま
やっています

『ここに来て、ボランティアを始めて 本当に良かった』



安曇川住民福祉ネットワーク

代表 拜藤 あい子
 設立 平成 22 年 (2010 年)
 連絡先 高島市勝野 2 1 5
 高島市社会福祉協議会
 (担当: 杉島)
 TEL 0740-32-8220

安曇川住民福祉ネットワーク(安曇川地域の住民福祉協議会)では、毎月第3木曜日の10時〜12時に、安曇川老人福祉センターで定例会を開き、さまざまな企画を考えています。取り組みの中で特に力を入れているのがカフェ。大津市比叡平のワンコインカフェを見て「これなら私たちもできる!」と自分達でもスタート!今では様々なカフェを開き、地域住民のつながりをつくっておられます。家で子どもと認知症のおばあちゃんがケンカした話をきいて始めた安中カフェとあんになんカフェ(安中認知症カフェ)もそのひとつ。認知症介護で悩んでいる方をひとりにしたくないと、温かい思いを話してくださいました。

メンバーの皆さんが「ボランティアを始めて視野が広がった」「始めるまでは家で自分がお山の大将やったけど、今では全然話さなかった夫や家族との会話が増えて、応援してくれる」と話してくださり、とても感動しました。

これからも出張カフェや認知症介護の勉強会、防災の取り組みなどで活動を広めていき、誰もが住みやすい高島市を目指したいと語られました。

安曇川住民福祉ネットワークで取り組んでいるサロン・カフェ

- ・発達障害の親の会「わくわくサラダ」 参加費無料
毎月第4木曜日 10:00〜12:00 安曇川デイサービスセンター2階
- ・安中認知症カフェ「あんになんカフェ」 参加費 100円
毎月第1木曜日 13:00〜15:00 安曇川中学校1階
- ・コミュニティカフェ「安中カフェ」 参加費 100円
毎月第3木曜日 13:00〜15:00 安曇川中学校1階
- ・その他、出張カフェもやっています☆

住民福祉協議会とは?

住民福祉協議会は、旧町村単位で組織された住民による住民のための協議会。地域のことを多様な分野や立場の人が集まって話し合う、オープンで出入り自由な場づくりを行っています。平成26年度には1年間かけて、地域の身近な課題について話し合い、無理なく取り組める活動をまとめた「第2次住民福祉活動計画」が策定されました。

たかしま市民協働交流センターでは市民活動に関して、様々な疑問、相談をお受けしています。ここでは、お寄せいただいた疑問にお答えしていきたいと思えます。



Q 任意団体で活動をしてきましたが、より多くの会員や寄付を集めたいと思い、NPO法人の設立を検討しています。設立の方法について教えてください。

A NPO法人は特定非営利活動法人と訳されます。非営利とは、活動で得た利益を役員や会員に分配せず、公益的な活動に活用することを意味しています。無償での活動を意味しているわけではありません。NPO法人の設立は、主な事業所のある都道府県知事や政令指定都市の市長が認証します。認証する行政機関を「所轄庁」と呼びます。設立には、認証申請書、設立趣意書、定款などの提出が必要です。滋賀県の提出書類はウェブサイト「協働ネットしが」で入手することができます。

毎年、所轄庁へ提出する事業報告や決算書類はインターネットで公開されます。運営は市民の目で確認され、信頼を担保できると言えます。寄付を集めて活動を上げたり、目的を持って寄付を集めたいと考える場合は信頼性が高くなると言えます。もちろん、任意団体もこれらの情報を会員に報告し、ホームページなどで公開することで信頼を高めることができます。

その他に、例えば事務所などの契約が必要になった。人を雇うことになった。など、契約事項が生じた場合、任意団体では代表者個人が責任を負い、契約をすることになりますが、NPO法人は組織で契約を結ぶことができます。

NPO法人の設立、運営について、ご相談お待ちしております。

◎市民活動についての疑問、相談などお寄せください!

いろいろ
やって
ます

『街中を花いっぱいにして、 地域 みんなできれいな街づくりをしたい』



美化活動はなのみち

代表 澤田 清
設立 平成17年10月
会員数 10名
連絡先 代表 澤田 清
TEL 0740-22-1015

近江今津駅を降りた人が開口一番「きれいな街ですね」と言ってしまう。そんなまちづくりをしているのが「美化活動はなのみち」。代表の澤田清さん(88歳)が十数年前に今津観光協会前にプランターで花を育て始めたのが活動の始まり。今では近江今津駅から今津港まで花いっぱいのできて、琵琶湖周航の歌100周年記念のために、駅前広場にひつじ草を植えたりもされています。

「この年齢になっても好きな花の世話ができるのは嬉しい。いつも活動を『ありがたい』と思ってやってるんや。街の人全員が自分の家の前だけでもきれいにしてくれたら、街中がきれいになってみんなが心優しくなって、平和な街になると思う。みんなでそんなことしてみたいな」と、澤田さんは夢を語られました。

しかし夏場は毎日の水やり、花がらとりなどの手入れ、花の苗の準備、助成金の申請や管理など、近江今津駅前通りの花を維持するだけで一杯なのが現状です。「花が好きで、心優しい人ならどなたでも構いません。この活動を続けていくためにも、皆さんの協力が必要なんです」と話されました。

花いっぱいの街並みを想像して「そんな街をつくってみたいな」と思ったあなた！その夢を叶えてみませんか？はなのみちはメンバーを募っています。まずは月曜日(雨天の場合は火曜日)の朝9時から10時頃まで。琵琶湖周航の歌資料館の前でお待ちしております。

高島の元気企業

高島ワニカフェ

〒520-1211
滋賀県高島市勝野1401びれっじ6号館
TEL&FAX: 0740-20-2096
HP <http://www.wanicafe.com/>

お客様に喜ばれることも知りました。」と修行での経験が、お店のコンセプトにもなっているそうです。

お店を始めて岡野さんが強く感じられたのは、有機栽培などの農家が安心して生産できることと、旬を大事にする畑の都合を考えられる消費者を増やすことだそうです。安全なお米や野菜を探し、農家とのつながりが少しずつ増え、開店の翌年、「高島マーケット」を始めました。これは、農家から集めたお野菜などを、決まった曜日にお客様がお店に取りに来るマーケットです。レストランの野菜を集める際に、お客様の注文の野菜も集めるので、無理なく続けられる流通の仕組みです。

今後の展望は、「京都にも店を出し、高島の野菜や魅力を外へ発信していきたい」とのこと。高島の有機栽培農家への思いがあふれておられます。

安全な農産物の生産者と消費者をつなぎ、
農家が安心して生産を続けられる高島に

高島ワニカフェ 代表 岡野将広さん



農家や漁師など食材を提供する人と食べる人をつなぐ「輪」、食物の循環をつなぐ「輪」、二つの「輪」を思い、2013年に地元食材を使った料理を提供する高島ワニカフェを開店された岡野将広さん。大阪で暮す中で、若いうちに田舎で暮し始めたいと考え、8年前、奥様の実家がある高島市へ来られました。

田舎暮らしでは仕事を自分でつくる必要があると、好きな料理を活かして飲食業へ転職。フランス料理店、農家レストラン、イタリアンなどで7年間修業をされました。「農家から野菜を集める担当になり、農業に関心を持つようになりました。地元に残る伝統野菜を使うことで農家や伝統野菜を守る役割があることも知りました。流通に乗らない規格外のものや間引き菜など値段をつけにくいものが美味しい食材となり、

INFORMATION

今津東コミセンからのお知らせ

◆今津東コミュニティセンター 1階展示会のお知らせ

7月1日～7月14日 彩琶 風景画展
7月22日～7月31日 今津押し花クラブ展
8月9日～8月15日 原爆パネル展
(7月～8月までの展示予定を掲載しています)

上記以外にも常設展示、短期の展示会などもあります。
ご来場お待ちしております。

◆今津まち歩きツアー参加者募集中!

日 程：9月～11月の毎月第4木曜日
集 合：今津東コミュニティセンター
AM10:10(受付9:30～)
参加費：各回 お一人様1,500円(資料・保険・食事代込)
定 員：各回20名

ご予約は5日前まで。ご案内は今津ガイド勉強会のメンバーです。

お問合わせ先：今津東コミュニティセンター
TEL：0740-22-3222
FAX：0740-20-5757

たかしまの森へ行こう！2017 第1回勉強会 「森林セラピーを体験しよう！」開催のお知らせ

森林が持っている効能について、体験を交え学びませんか？ふだんの暮らしでも活用できる「森林セラピー」を学びます。

日 時：2017年7月22日(土) 9:00～14:00
締 切：7月14日(金)
場 所：マキノ高原
参加費：1200円(弁当ご希望の方+800円)
お問合わせ先：たかしま市民協働交流センター

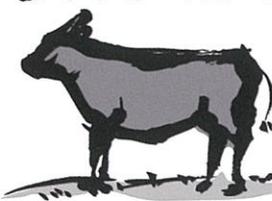
編集 後記

よく出会う方に、改めて取材させていただくと、いつも新しい発見があります。その方の想いや目標、夢、苦労、そこからくる人柄。とても記事の中には収まりきらないというのが毎回で、文字数をオーバーしては悩む毎日。相手のことを「わかってるつもり」とはよく言いますが、案外何にも分かってないのかもしれないと、最近よく思います。(M)

広告欄

※広告(横10cm×縦4.5cm)を募集しています。お問い合わせは上記までお願いします。

宝 牧 場 直 営 店
宝 牧 場 の 焼 肉



宝 亭
TAKARATEI

牛を創り続けて
50余年。
やっと美味しい牛が
できました!

TEL: **0740-38-3747**
朽木宮前坊1033 FAX:0740-38-2355

たかしま市民活動フェスタ 2017

「このゆびとまれ!高島でchange!」参加団体募集!

今年もやります!「たかしま市民活動フェスタ」
テーマは「このゆびとまれ!高島(ここ)でchange!」
高島市の次世代を担う若者が、市民活動との出会いで、自分をchange(変える)し、活動へchallenge(挑戦)してほしいという想いがあります。

参加希望団体はたかしま市民協働交流センターまでご連絡ください。

開催日時：11月11日(土) 10:00～15:00
場 所：今津東コミュニティセンター

お問合わせ先：たかしま市民協働交流センター

東コミセンボランティアデビュー講座

～はじめの一歩を応援します!～参加者募集

- ・ボランティアに参加してみたいけれど、どこへ相談すればいいの?
- ・自分には何ができるのかな?
- ・ボランティアってどこでできるの?
など、ボランティアデビューへの不安を解消し、はじめの一歩を応援する講座です。ボランティア募集をしているグループや団体との出会いもあります。お気軽にご参加ください。

日 時 第1回 7月 6日(木)19:30～21:30
第2回 7月20日(木)19:30～21:30
会 場 今津東コミュニティセンター
参加費 500円(資料代)
お問合わせ先 今津東コミュニティセンター
TEL：0740-22-3222
FAX：0740-20-5757

発行：たかしま市民協働交流センター

〒520-1622 滋賀県高島市今津町中沼1-4-1
(今津東コミュニティセンター内)

業務時間 月～金曜日(祝日を除く)9～17時
TEL 0740-20-5758 FAX 0740-20-5757
E-mail webmaster@tkkc.takashima-shiga.jp
HP <http://tkkc.takashima-shiga.jp/>
BLOG <http://tkkc.shiga-saku.net/>
◎ Facebook、twitter やってます!

洋菓子の淡海堂・淡海酢



TEL:0740-36-1586福井

パート・アルバイト急募 パート職人募集

①8:30～13:30 8:30～17:00
②13:00～18:30 週2～3日勤務できる方

ケーキの製造、販売の仕事(制服貸与)
週3日くらい入れる方歓迎(20歳以上)
勤務地：高島市勝野 1406-2